ANDO SECURITI

URL: http://www.ando-sec.co.jp/

伝統と革新

創業明治41年 商号等:安藤証券株式会社

東海財務局長(金商)第1号

加入協会:日本証券業協会

今月の参考銘柄

エムスリ 2413

◇日本最大級の 医療従事者専門サイトを運営 6504

◇重電大手

◇国内最大のREIT

詳細はP3・P4をご参照ください

【目次】 □ 焦点 ETF市場 6ヶ月値上り率ランキング(上位30) → 2P □ トピックス → 5P

□ ファイナンスメモ → 6P

2018年10月の消費者態度指数、2ヶ月ぶりに悪化

内閣府が発表した2018年10月の消費者心理を 示す一般世帯の消費者態度指数(季節調整値)は 前月比0.4ポイント低下の43.0となり、2ヶ月ぶりに 悪化した。指数は2017年1月以来、1年9ヶ月ぶりの 低水準だった。ガソリン価格高や株価下落などが 消費者心理を冷やしたとみられる。内閣府は 基調判断を「弱い動きがみられる」として据え置いた。

指数を構成する意識指標を項目別にみると、 「雇用環境」が企業景況感の悪化を映し、0.9ポイント 低下の46.8。「暮らし向き」は前月比0.1ポイント 低下の41.4、「収入の増え方」は0.6ポイント低下の 41.3だった。「耐久消費財の買い時判断」は 前月と変わらず42.4だった。また、消費者態度指数に 含まれない「資産価値」の意識指標は43.2と 0.2ポイント低下した。

1年後の物価見通し(2人以上の世帯)について、 2019年10月に控える消費税率引き上げが影響したと みられ、「上昇する」と答えた割合(原数値)は 前月比1.2ポイント高い82.9%で、3ヶ月連続で 増加した。









ETF市場 6ヶ月値上り率ランキング (上位30)

値上がり率(6ヶ月)はトムソン・ロイター情報による。

※2018年11月12日基準で算出しましたが、当日値段の付いていない銘柄もあるため終値日付を表示しています。

コード	銘柄名	対象指標	値上り率(%)	終値	売買単位	終値日付
1573	中国H株ベア上場投信	ハンセン中国企業株ショート指数	18.17	8,520	10	11/12
1543	純パラジウム上場信託(現物国内保管型)	パラジウム	16.26	38,250	1	11/12
1621	NEXT FUNDS 医薬品(TOPIX-17)上場投信	TOPIX-17医薬品	9.47	24,150	1	11/12
1546	NEXT FUNDS ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価連動型上場投信	ダウ・ジョーンズ工業株30種平均株価(円換算)	9.40	29,340	1	11/12
1679	Simple-X NYダウ・ジョーンズ・インデックス上場投信	ダウ・ジョーンズ工業株30種平均	8.91	26,270	10	11/9
1368	ダイワ上場投信ーTOPIXダブルインバース(-2倍)指数	TOPIXダブルインバース(-2倍)指数	7.76	3,610	1	11/12
1638	ダイワ上場投信・TOPIX-17 医薬品	TOPIX-17医薬品	7.58	24,420	1	11/9
1547	上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	S&P500指数	7.52	3,430	10	11/12
1356	TOPIXベア2倍上場投信	TOPIXダブルインバース(-2倍)指数	7.28	2,477	10	11/12
1472	NEXT FUNDS JPX日経400ダブルインバース・インデックス連動型上場投信	JPX日経400ダブルインバース・インデックス	6.55	1,952	1	11/12
1466	ダイワ上場投信ーJPX日経400ダブルインバース・インデックス	JPX日経400ダブルインバース・インデックス	6.24	4,940	1	11/12
1545	NEXT FUNDS NASDAQ-100®連動型上場投信	NASDAQ-100®指数(円換算)	5.68	8,190	10	11/12
1469	JPX日経400ベア2倍上場投信(ダブルインバース)	JPX日経400ダブルインバース・インデックス	5.39	4,890	10	11/12
1468	JPX日経400ベア上場投信(インバース)	JPX日経400インバース・インデックス	4.54	7,600	10	10/31
1569	TOPIXベア上場投信	TOPIXインバース(-1倍)指数	4.11	3,165	10	11/12
1457	ダイワ上場投信ーTOPIXインバース(-1倍)指数	TOPIXインバース(-1倍)指数	4.00	7,540	1	11/12
1680	上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI)	MSCI-KOKUSAIインデックス	3.77	2,452	10	11/12
1465	ダイワ上場投信ーJPX日経400インバース・インデックス	JPX日経400インバース・インデックス	2.92	7,410	1	11/8
1635	ダイワ上場投信・TOPIX-17 エネルギー資源	TOPIX-17エネルギー資源	2.68	17,250	1	11/12
1343	NEXT FUNDS 東証REIT指数連動型上場投信	東証REIT指数	2.66	1,894	10	11/12
1597	MAXIS Jリート上場投信	東証REIT指数	2.60	1,818	10	11/12
1471	NEXT FUNDS JPX日経400インバース・インデックス連動型上場投信	JPX日経400インバース・インデックス	2.44	4,830	1	11/12
1476	iシェアーズ・コア Jリート ETF	東証REIT指数	2.31	1,816	1	11/12
1345	上場インデックスファンドJリート(東証REIT指数)隔月分配型	東証REIT指数	2.28	1,793	100	11/12
1550	MAXIS 海外株式(MSCIコクサイ)上場投信	MSCI-KOKUSAIインデックス	2.04	2,398	10	11/12
1595	NZAM 上場投信 東証REIT指数	東証REIT指数	1.93	1,800	10	11/12
1398	SMAM 東証REIT指数上場投信	東証REIT指数	1.92	1,805	10	11/12
1618	NEXT FUNDS エネルギー資源(TOPIX-17)上場投信	TOPIX-17エネルギー資源	0.99	15,350	1	11/12
1554	上場インデックスファンド世界株式(MSCI ACWI)除く日本	MSCI ACWI ex Japanインデックス	0.39	2,053	10	11/12
1555	上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	S&P/ASX200 A-REIT指数	0.32	1,551	10	11/12

※ETFのカテゴリにあたる銘柄のうち外国投資証券、外国投資証券を信託財産とする受益証券(JDR)、外国投資法人債券等、一部の銘柄はランキングの対象外です。

※2018年11月12日現在、監理・整理銘柄に指定されているものは除きます。

※1543は指定転換販売会社では貴金属現物への交換が可能ですが、当社では貴金属への転換の取扱はございません。

【ETF(Exchange Traded Fund)とは】

証券取引所に上場している投資信託で、日経平均株価やTOPIXといった株価指数やコモディティ(商品)の価格などの指標に連動することを目的に 運用されています。上場しているので、取引時間中は株式と同様にいつでも売買が可能です。指標の情報はニュースなどで日々報道されていることから、 値動きや損益が把握しやすく、また個別株の投資に必要な企業分析も不要なので「わかりやすい」という特徴があります。

ただし、ETFには上記ランキングの上位にも多く見られるようなレバレッジ型・インバース型指標に連動する銘柄や、ほかにもリンク債・OTCデリバティブに 投資する銘柄などがあり、これらは特有の仕組みやリスク(下記)をご理解の上でお取引いただく必要がありますのでご注意ください。

安藤証券でお取引の場合、売買委託手数料は国内上場株式に準じます(6・7ページをご参照ください)。

また、管理・運用にあたって投資家が負担する費用として、ETFの場合「信託報酬」が年率(銘柄により率は異なる)で発生します。信託報酬は信託財産から差引かれます。

■レバレッジ型・インバース型指標に連動する銘柄とは

対象指標の変動率に一定の倍数を乗じた変動率となるよう計算された指数に連動するように運用される銘柄です。

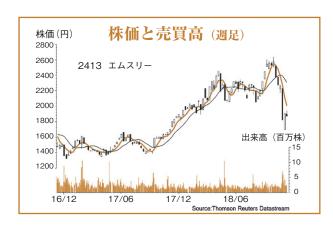
レバレッジ型指標:対象指標の変動率に正の値を乗じた変動率(2倍など)で推移します。

インバース型指標:対象指標の変動率に負の値を乗じた変動率(-1倍など)で推移します。対象指標が上昇すると下落し、対象指標が下落すると上昇します。

■リンク債・OTCデリバティブに投資する銘柄とは

運用の効率性・実効性の向上を図る観点から、いわゆるリンク債(主に金融機関が発行する指標に連動した投資成果を目的とする債券)やOTCデリバティブ(主に金融機関と締結するトータルリターンスワップ契約等)に投資するものもあります。これらは、その他の銘柄に見られない、リンク債の発行者やデリバティブ取引契約の相手方についての信用リスクが存在します。

エムスリー 2413



- 発 行 済 株 式 数 647.834千株
- 株価(2018/11/12) 1,804円
- E P S 32.36円
- P E R (連) 55.7倍
- 高値(2018/9/27) 2.704円
- 安値(2018/10/29) 1,677円

●業績推移

(連結ベース、単位はEPSと配当が円、他は百万円、予は会社側予想)

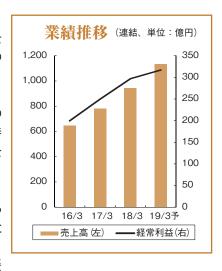
決算期	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS	配当
17/3	78,143	25,050	24,959	16,004	49.44	10.00
18/3	94,471	29,713	29,700	19,684	60.79	11.00
19/3予	113,350	31,720	31,700	20,960	32.36	

(注)2018年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。

◇日本最大級の医療従事者専門サイトを運営

同社は、27万人以上(2018年9月現在)の医師会員に対して医学関連情報を配信する日本最大級の医療従事者専門サイト「m3.com」(エムスリー・ドットコム)の運営を中心に、インターネットを活用した幅広い医療関連の支援事業を展開しており、参入障壁が高いとみられる独自のビジネスモデルを構築している。「m3.com」上で、同社と契約した製薬企業のMRが会員医師向けに、毎日の診療に役立つ最新の医療情報や医薬品情報を提供する「MR君」は引き続き好評で今後の成長が期待される。そのほか、「治験君」では治験に参加する施設・対象患者を発見するサービスを提供している。医療関連事業の範囲は幅広いことから、インターネットを利用し、低コストで事業展開する余地は大きいと考えられる。

日本のみならず米国、中国、欧州、インド、韓国など、同社が世界中で運営する 医療従事者向けウェブサイトおよび医師パネルに登録する医師は合計で450万人超と なっており、そのメディア力を活かした製薬会社向けマーケティング支援サービス、 調査サービス、医師転職支援サービス等を展開している。米国においては、治験支援



事業を行うWake Research社に続きPRI社を買収し、米国治験事業の拡大を図っている。また、中国は市場が大きく、「MR君」をはじめとした製薬会社向けマーケティング支援サービス、調査サービスが順調に伸びており、サイトの会員医師数は240万人を超え(2018年9月)、中国全土の医師の大半をカバーしている。

新分野への積極投資も継続している。診断エンジンの開発において、M3独自A.I.診断エンジンは既に世界最高水準に達しており、AIの精度はデータ量で左右されることから、データ収集力で圧倒的な利点を持つM3は有利な立場にある。また、電子カルテを本格展開しており、クラウド型電子カルテで導入数No.1(m3.com調査)を誇り、全カルテ市場で新規導入シェア2位(同)、導入ペースも加速化している。

富士電機 6504

- 発 行 済 株 式 数
- 149.296千株
- 株価(2018/11/12)

3.615円 12.4倍

● P E R (連)

●業績推移

(連結ベース、単位はEPSと配当が円、他は百万円、予は会社側予想)

決算期	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS	配当
17/3	837,765	44,709	46,296	40,978	57.36	11.00
18/3	893,451	55,962	56,047	37,763	52.87	14.00
19/3予	910,000	61,000	62,500	41,500	290.51	_

(注)2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しており、2019年3月期のEPSは当該株式併合の影響を考慮。

◇重電大手

同社は重電大手で、エネルギー・環境技術をコアに、パワエレシステムと発電、電子デバイス、食品流通の 主要4事業を展開している。

パワエレシステムは2つのセグメントに分かれており、ひとつはエネルギーソリューションで、電力インフラを支え、 エネルギーの安定供給、最適化、安定化に貢献しており、製品として世界シェア1位(2017年度実績、同社調べ)の 大容量整流器や国内シェアトップグループ(同)のスマートメータなどがある。もうひとつのインダストリー ソリューションにおいては、世界トップレベルのパワー半導体を搭載したパワーエレクトロニクス機器に計測機器、 IoTを組み合わせ、工場の自動化や見える化により、生産性の向上と省エネに貢献している。

発電では、高度なプラントエンジニアリングカにより、高効率かつ環境にやさしいクリーンエネルギーを供給する 各種発電プラント設備(再生可能・新エネルギー、原子力関連、火力発電等)を提供しており、 地熱発電設備においては世界1位のシェア(2017年度実績、同社調べ)を確保している。

電子デバイスにおいては、自動化・省人化が進む産業分野向けや電動化が加速する自動車分野向けに、 同社のパワー半導体の売上拡大が見込まれる。

食品流通では、コア技術ある冷熱技術に、メカトロニクス技術やIoTを組み合わせ、最適な商材と ソリューションを提供。缶・PET自動販売機は国内と中国で世界シェア1位(2017年度実績、同社調べ)、また、 カップ自動販売機で国内シェア1位(同)を獲得している。

日本ビルファンド投資法人 8951

- 発 行 済 口 数 1.412.000□
- 株価(2018/11/12) 679,000円 Е 33.6倍

●業績推移

(単独ベース、単位はEPSと分配金が円、他は百万円、予は会社側予想)

決算期	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	EPS	分配金
17/12	42,125	16,552	14,682	14,682	10,398	9,370
18/6	36,635	15,774	14,011	14,010	9,922	9,650
18/12予	37,258	15,806	14,262	14,262	10,100	10,100

◇国内最大のREIT

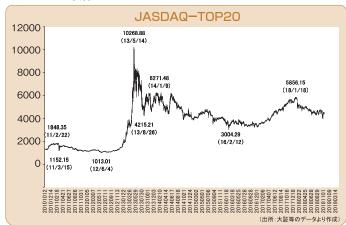
三井不動産をメインスポンサーとする上場不動産投資信託(REIT)で、東京23区、東京周辺都市部、 地方都市部の大型オフィスビルを主要投資対象とするオフィス特化型REITである。2018年8月15日 現在の保有物件は72件、取得総額1兆1050億円と国内上場REIT中最大で、地域別では東京23区が 80.8%を占めており、主な物件はNBF大崎ビル、六本木ティーキューブ、ゲートシティ大崎である。

2018年12月期の運用状況の予想は、上記保有物件や発行済投資口数に変動等がないことなどを 前提に1口当たり分配金が10,100円となる見通しである。

トピックス JASDAQ-TOP 20

米国株や中国株の上昇、円安・ドル高、本格化する決算発表への期待などを追い風に、自律反発が継続し、日経平均株価は堅調に推移した。一方、新興株は10月中旬以降に急落したため、値ごろ感から好業績銘柄や時価総額が比較的大きい銘柄を中心に上昇した。個別では、電通との資本業務提携を発表したセプテーニ・ホールディングスや、2019年3月期連結業績予想の上方修正が好感されたインフォコム、10月度の既存店月次売上高が前年比1.5%と2ヶ月連続プラスとなったセリア、ハーモニック・ドライブ・システムズ、フェローテックホールディングス、ウエストホールディングス、シノケングループなど多くの銘柄が上昇。半面、2019年3月期の連結業績予想を上方修正したものの、市場コンセンサスを下回ったことが嫌気されたとみられるメイコーやエン・ジャパン、ブロッコリーなどは下落。

主な指数	10/26終値	11/12終値	騰落率		
日経平均株価	21,184.60	22,269.88	5.1%		
日経ジャスダック 平均株価	3,533.35	3,605.88	2.1%		
JASDAQ-TOP20	4,094.79	4,401.35	7.5%		



● JASDAQ-TOP20の構成銘柄の株価・概要等

	こしの情味的的な体質が安守						
銘柄名 コード	業種	売買単位(株)	10/26終値	11/12終値	騰落率 %	概算時価総額 11/12(億円)	業務内容
ウエストホールディングス 1407	建設	100	1,067	1,228	15.1%	334	グリーンエネルギー事業(太陽光発電システムの販売・施行等)およびエコリフォーム事業などを展開
クルーズ 2138	情報·通信	100	2,513	2,636	4.9%	341	モバイルコンテンツ、ソーシャルゲームの 開発
夢真ホールディングス 2362	サービス	100	917	959	4.6%	715	建築技術者派遣事業やエンジニア派遣事業、 人材紹介事業を展開
ベクター 2656	小売	100	434	420	-3.2%	59	PCソフト、モバイルのオンラインゲーム 販売サイト運営
日本マクドナルドホールディングス 2702	小売	100	4,960	5,150	3.8%	6,847	ハンバーガーショップのチェーン展開
ブロッコリー 2706	その他製品	100	2,232	2,130	-4.6%	186	アニメやゲームなどのコンテンツ製作に加え、 関連商品の開発、販売を手掛ける。
セリア 2782	小売	100	3,650	4,335	18.8%	3,288	国内大手でも東海地盤に全国展開する100円 ショップ
ユビキタスAlコーポレーション 3858	情報·通信	100	763	760	-0.4%	79	機器用ソフトの研究開発
田中化学研究所 4080	化学	100	1,043	1,113	6.7%	282	ニッケル、リチウム2次電池正極材料製造
ポラテクノ 4239	化学	100	691	697	0.9%	289	中小型液晶用偏光フィルム、プロジェクター用 部材製造
セプテーニ・ホールディングス 4293	サービス	100	151	241	59.6%	335	ネットマーケティング事業、メディアコンテンツ 事業等を展開
インフォコム 4348	情報·通信	100	3,580	4,405	23.0%	1,269	インターネット放送、映画配給などコンテンツ 流通・配信
アイサンテクノロジー 4667	情報·通信	100	2,752	2,900	5.4%	161	公共測量・登記測量・土木建設業向けCADシステムの設計・開発・販売及び保守業務などを展開
エン・ジャパン 4849	サービス	100	4,415	4,100	-7.1%	2,038	人材採用・入社後活躍サービスの提供 (インターネットを活用した求人求職情報サービスや人材紹介など)
ハーモニック・ドライブ・システムズ 6324	機械	100	2,978	3,510	17.9%	3,381	産業用ロボット向けなどの精密制御減速装置が 主力
ユニバーサルエンターテインメント 6425	機械	100	3,430	3,500	2.0%	2,807	パチスロ大手
ザインエレクトロニクス 6769	電気機器	100	1,078	1,105	2.5%	136	ファブレス半導体の開発・製造
メイコー 6787	電気機器	100	2,715	2,395	-11.8%	642	プリント配線板の製造
フェローテックホールディングス 6890	電気機器	100	908	1,059	16.6%	393	半導体製造装置部材の開発・製造
シノケングループ 8909	不動産	100	873	945	8.2%	344	アパート・マンション販売の不動産販売事業やゼネコン事業、 および不動産管理関連、介護、エネルギー事業などを展開

(注:平成30年10月最終営業日の定期選定時において、平田機工(6258)を構成銘柄から除外、シノケングループ(8909)を構成銘柄に追加。)

イナンスメモ

2018年11月9日現在

新規上場予定企業

コード	市場	銘 柄	公募株式数	売出株式数	O A	ブックビル期間	上場日
3498	東マ	霞ヶ関キャピタル	135,000	_	20,000	11/9-11/15	11/28
7043	東マ	アルー	300,000	287,500	88,100	11/22-11/29	12/11
7044	東マ	ピアラ	350,000	90,000	44,000	11/22-11/29	12/11
1449	札A	FUJIジャパン	60,000	50,000	_	11/26-11/30	12/13
7670	東2	オーウエル	1,628,000	_	244,200	11/28-12/4	12/13
7045	JQ	ツクイスタッフ	100,000	200,000	45,000	11/29-12/5	12/17

新規上場予定 ETF·ETN

コード	市場	名 称	対象指標	上場日
2522	東証	i シェアーズ オートメーション & ロボット ETF	i STOXX ファクトセット オートメーション アンド ロボティクス インデックス(TTM、円換算)	2018/11/15

株式分割・投資口分割

コード	市場	銘 柄	基準日	割当率
3075	JQ	銚子丸	2018/11/15	1 → 5
3482	東マ	ロードスターキャピタル	2018/11/29	1 → 2
2349	JQ	エヌアイデイ	2018/11/30	1 → 3
2805	東2	エスビー食品	2018/11/30	1 → 2
3537	JQ	昭栄薬品	2018/11/30	1 → 3
4344	東1	ソースネクスト	2018/11/30	1 → 2
4714	東1	リソー教育	2018/11/30	1 → 3
4921	東1	ファンケル	2018/11/30	1 → 2
6572	東マ	RPAホールディングス	2018/11/30	1 → 5
3461	東マ	パルマ	2018/12/31	1 → 2
3992	東2	ニーズウェル	2018/12/31	1 → 2
6099	東1	エラン	2018/12/31	1 → 2
6164	JQ	太陽工機	2018/12/31	1 → 2
3835	東1	eBASE	2019/3/31	1 → 2

(藤)証(券(の)売(買)委(託)手(数)料(表

50万円以下の場合	約定代金の 1.1058%
50万円超100万円以下の場合	約定代金の 1.0767% 十 145円
100万円超・・・・・・・・・・・・・・・ 300万円以下の場合	約定代金の 0.8148% + 2,764円
300万円超・・・・・・・・・・・・・ 500万円以下の場合	約定代金の 0.7663% 十 4,219円
500万円超1,000万円以下の場合	約定代金の 0.6402% + 10,524円
1,000万円超・・・・・・・・・・・・・・・・3,000万円以下の場合	約定代金の 0.5044% + 24,104円
3,000万円超・・・・・・・・・・・・・5,000万円以下の場合	約定代金の 0.2522% + 99,764円
5,000万円超・・・・・・・・・・・・・・・・1億円以下の場合	約定代金の 0.0873% + 182,214円
1億円超の場合	約定代金の 0.0776% + 191,914円

●円位未満の端数を生じた場合は端数部分を切り捨てます。 ●店頭株式、店頭転換社債についても、一般の上場株式、上場転換社債と同様の扱いとい たします。 ●上記テーブルで計算された手数料金額にかかわらず、最低手数料を2,500円(税抜)といたします。 ●単元未満株売却手数料の計算方式 : 単元株手数料を(単元未満株数/単元株数)で按分した手数料がかかります。 ●コールセンター取引については、別途ご照会下さい。

外貨建て債券のお取引について

金利の上昇や通貨当事国の政治情勢等の影響を受け、債券価額が下落し損失を被ることがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、元本や利息の支払能力(信用度)が変化し、損失を被ることがあります。 途中売却の場合、売却時の債券市況や金利水準等により債券の売却価格が変動したり、換金が困難な場合や不利な価格となり、買付価格を下回り損失を被ることがあります。 為替の変動により円によるお受取金額が増減し、損失を被ることがあります。 リスクは上記に限定されません。詳しくは、「契約締結前交付書面」「発行登録追補目論見書」「商品内容説明書」等にてご確認ください。

手数料、諸費用

- ●外貨建て債券を募集・売出等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いただきます。●外貨建て債券の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、特定の定めがない限り外国為替市場の動向を踏まえて当社が決定した為替レートによるものとします。●既発債をご購入される場合、経過利子の支払いが必要になります。●外貨建て債券をお預りするには、「外国証券取引口座」の開設が必要となり、商品の保有期間中その管理料(1年間の場合3,000円(税抜)、3年間の場合7,200円(税抜))が必要となります。

証券投資にあたっての注意事項

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(以下「上場有価証券等」といいます。)の売買等(※1) を行っていただく上でのリスクや留意点が記載されています。あらかじめよくお読みいただき、ご不明な点は、 お取引開始前にご確認ください。

手数料など諸費用について

- ●上場有価証券等の売買等にあたっては、当該上場有価証券等の購入対価の他に「安藤証券の売買委託 手数料表」に記載の売買手数料をいただきます。
- ●上場有価証券等を募集等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみを お支払いただきます。
- ●外国証券の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における売買手数料及び公租公課その他の 賦課金が発生します(※2)。
- ●外国証券の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて 当社が決定した為替レートによるものとします。

上場有価証券等のお取引にあたってのリスクについて

- ●上場有価証券等の売買等にあたっては、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の 変動や、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、 債券、投資信託、不動産、商品、カバードワラント等(以下「裏付け資産」(※3)といいます。)の 価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれが あります。
- ●上場有価証券等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の 発行者または保証会社等の業務や財産の状況の変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動する ことによって損失が生じるおそれがあります。
- ●上場有価証券等のうち、他の種類株式、社債、新株予約権その他の財産に転換される(できる)旨の 条件または権利が付されている場合において、当該財産の価格や評価額の変動や、当該財産の発行者 の業務や財産の状況の変化に伴い、上場有価証券等の価格が変動することや、転換後の当該財産の価格 や評価額が当初購入金額を下回ることによって損失が生じるおそれがあります。
- ●また、新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる 期間に制限がありますのでご留意ください。

上場有価証券等に係る金融商品取引契約の概要

当社における上場有価証券等の売買等については、以下によります。

- ●取引所金融商品市場又は外国金融商品市場の売買立会による市場への委託注文の媒介、取次ぎ又は代理
- ●当社が自己で直接の相手方となる売買
- ●上場有価証券等の売買等の媒介、取次ぎ又は代理
- ●上場有価証券等の募集若しくは売出しの取扱い又は私募の取扱い
- ●上場有価証券等の売出し

新興市場銘柄の取引について

マザーズ等新興市場等上場銘柄は、高い成長の可能性を有していると認められる企業が対象となっていま すが、上場基準が通常のものより緩和されており、小規模の会社であることが多いため、市場性が薄く、 価格が大きく変動することがあります。

- ※1 上記記載の各有価証券には、外国又は外国の者の発行する証券又は証書で同様の性質を有するものを含みます。「上場有価証券等」には、 国内外の店頭売買有価証券市場において取引されている有価証券を含み、カバードワラントなど、法令で指定される有価証券を除きます。 また、「売買等」には、デリバティブ取引、信用取引及び発行日取引は含まれません。
- ※2 外国取引に係る現地諸費用の額は、その時々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ記載する ことはできません。
- ※3 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。
- ※4 裏付け資産に転換(交換)できる商品現物型ETFなどの商品について、当社では転換(交換)の取扱をおこなっていないため、転換(交換)する 場合、指定販売会社への移管が必要となります。移管の際は、当社の定める手数料をご負担いただきます。

ANDO SECURITIES



エイチエスビーシー・バンク・ピーエルシー (HSBC Bank plc)



お客様のご負担となる費用

- 外貨建て債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 外貨建て債券の売買、償還等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。

外貨建て債券のリスク

① 価格変動リスク:途中売却の場合には、売却時の債券市況や金利水準等により、債券の売却価格が変動し、トルコ・リラベースの

買付価格を下回ることがあります。

② 金 利 変 動 リ ス ク:金利の上昇等による債券価格の下落により、損失を被ることがあります。

③ 為 替 変 動 リ ス ク: 為替相場の変動により、円によるお受取り金額は増減し、損失を被ることがあります。

④ 発行者の信用リスク: 発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、元本や利息の支払能力(信用度)が

変化し、損失を被ることがあります。

⑤カントリーリスク:通貨当事国の政治情勢等の影響を受け、損失を被ることがあります。

⑥流動性リスク:途中売却の際、換金が困難な場合や不利な価格となり損失を被ることがあります。

お取引にあたっての注意事項

- ●「契約締結前交付書面」、「発行登録追補目論見書」をご確認、ご理解のうえ、ご自身の判断でお申込み下さい。
- 個人のお客様の場合、償還差損益・譲渡損益は申告分離課税の対象となり、 利金は復興特別所得税が付加された税率20.315%(所得税15.315%、住民税5%)で源泉徴収のうえ、申告分離課税の対象となります。 今後、税制当局により税制について新たな変更が行われた場合は、それに従うこととなります。
- ●「外国証券取引口座」の開設が必要となり、外国証券取引口座管理料(年間3,240円(税込み))が必要となります。
- 本社債は外貨建て債券で、利金・償還金のお受取りは、原則利払日・償還日から起算して4営業日目以降となります。
- お客様の当社への払込は2018年11月29日が最終日となります。
- 本社債のお取引は、クーリング・オフの対象にはなりません。
- 原則として、売出期間中のキャンセルはできませんので予めご了承ください。

本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を唯一の目的としたもので、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様御自身の判断でなさるようにお願いいたします。本資料は、信頼出来ると考えられる情報に基づいて作成されていますが、安藤証券は、その正確性及び完全性に関して責任を負うものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、今後、予告なく変更される事が有ります。事前の了承なく複製または転送等行わないようお願いします。